



# 学びの 見える化宣言

ベーシックス  
兵大 BasicsABC  
&  
兵大プロフェッショナルカ

ありがとうのプロフェッショナルへ。  
 兵庫大学

お問い合わせ先 入学部 入学課

〒675-0195 兵庫県加古川市平岡町新在家2301  
Tel:079-427-1116 E-mail:info@hyogo-dai.ac.jp



最新情報はHPをチェック!  
兵庫大学



※機種によっては読み取れない場合があります。

# ありがとうのプロフェッショナルへ。

「ありがとう」に

あふれる人生を送ってほしい、

それが私たちの願いです。

あらゆることに感謝の念を抱きながら、

仕事をさせていただくこと。

他者にこころを寄せ、

おたがいに認め合い大切にしようこと。

そして、他者とおたがいに譲りあい、助けあうこと。

すると、やがてあなた自身が

「ありがとう」という感謝の言葉を

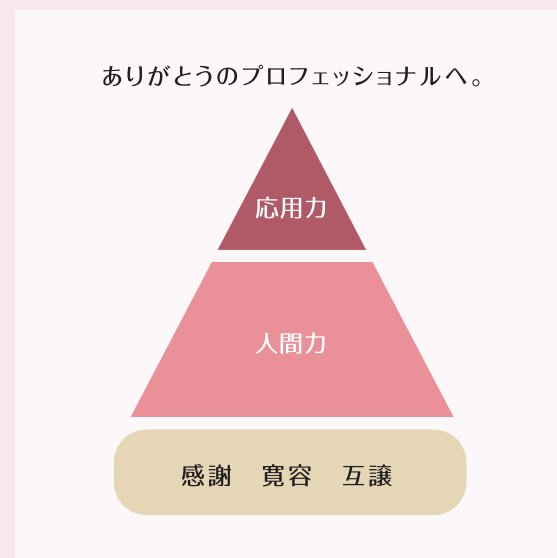
いただくことができる専門家となります。

それこそが、私たちが目標とする

“ありがとうのプロフェッショナル”なのです。

私たちはあなたの一生を支える力を育みます。

生きる力に変わる学びを、あなたに。

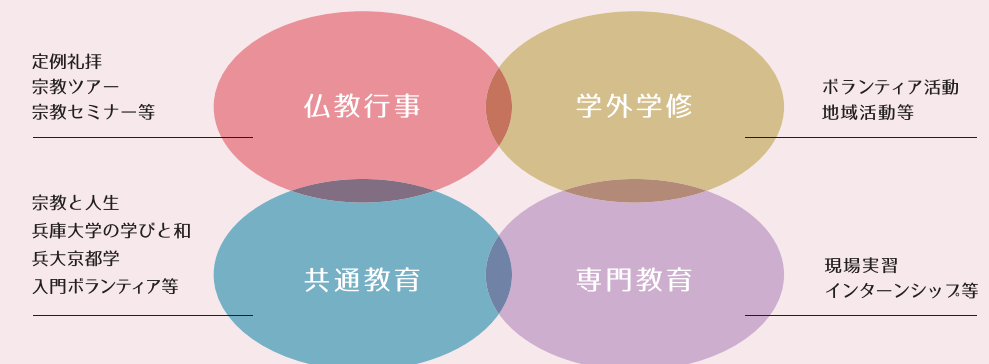


## 「ありがとう」のこころを育てる兵大が進化します。

本学には「ありがとう」のこころを育てる文化があります。

それは、学生・教員・職員の交流と活動により育まれてきました。

### 建学の精神から生まれた兵大ならではの取り組み



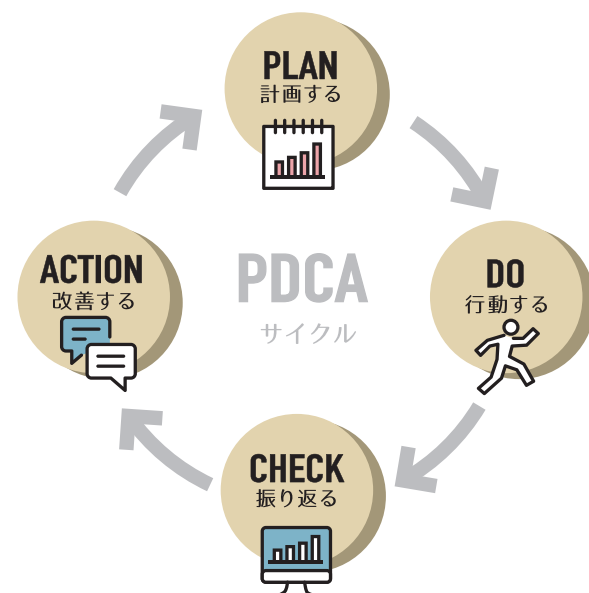
そして今、学生たちが「ありがとうのプロフェッショナル」をもっと実感できるように新たな学びの取り組みをはじめました。

# 学びの見える化で目的を意識し、成長を実感しながら高い専門的能力を身につけます。

一人ひとりの学生に寄り添った親身な指導でバックアップ。  
ステップアップするカリキュラムによって、主体的に学ぶ姿勢と課題解決能力を高めます。  
そして学びの見える化で、高度な専門性を持ったプロフェッショナルへと導きます。

## 学修目標の見える化で学びのサイクルをつくります。

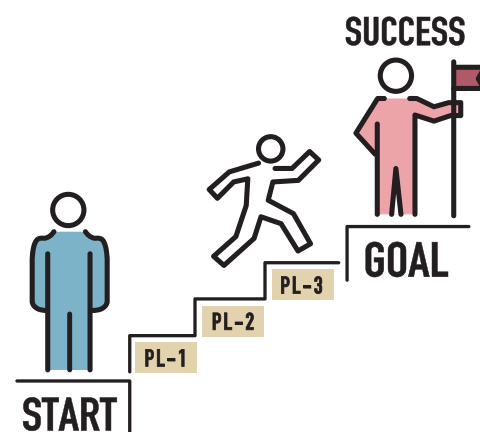
学修目標を明確化し、「なぜ学ぶのか」を実感することで、主体的な学びへとつなげます。また、授業の内容や進め方も、学生が自然と主体的学修が行えるように考えられています。さらに、学修成果を学生自身が自己評価し、教員とともに振り返り、その後どのように行動すべきかを考えます。  
4年間を通して、「行動」、「振り返り」、「改善」、「計画」というサイクルを回す経験を多く積むことで、主体的に学ぶ姿勢と基礎力が身につきます。そして、着実に目標を達成するプロフェッショナルへと成長します。



## ステップアップ式の学びで高度専門職の夢を実現します。

「学びの基礎力(Academic Literacy)」、「専門的学修の基礎力(Building a Foundation)」、「汎用的能力(Core Competencies)」を身につけていく「兵大BasicsABC」。学科教育で身につける専門的能力の到達度を、4年間で段階的に計測する「兵大プロフェッショナル力(PL)」。

この2つのステップアップ式の学びにより、学修へのモチベーションが高まり、自ら積極的に学ぼうとする姿勢が培われます。そして、高度専門職の夢を実現できるのはもちろん、卒業後もキャリアアップを継続しつづける人材へと成長します。



基礎力と主体的な応用力に磨きをかける。

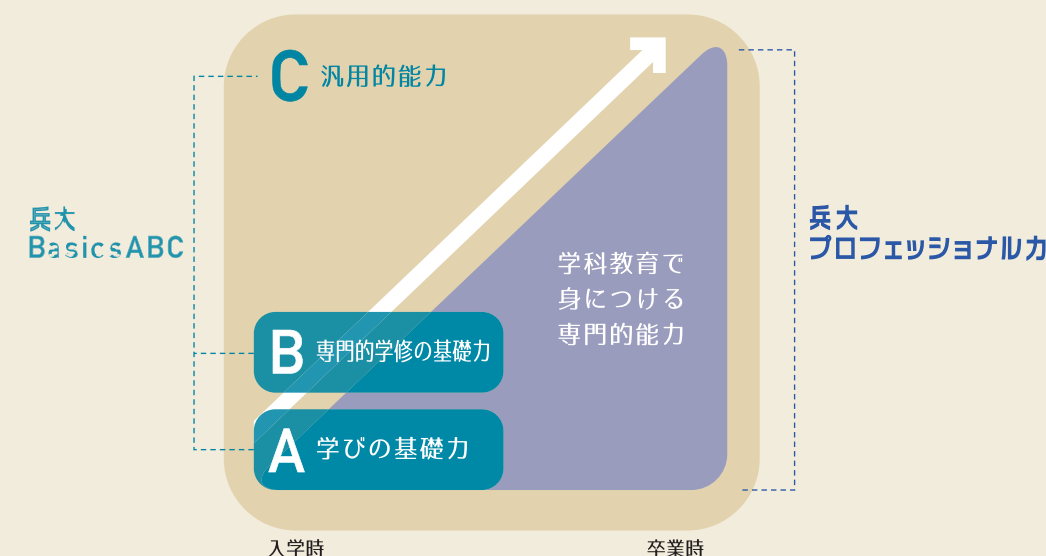
「兵大BasicsABC」と「兵大プロフェッショナル力」という、  
本学独自の学びのシステムが、学生一人ひとりの可能性を最大限に引き出します。

## 兵大BasicsABC

社会で活躍するために不可欠な基礎力を、  
3つのアプローチから徹底的に鍛えます。

## 兵大プロフェッショナル力

学科教育で身につけるべき力を3つの目標として設定し、  
その達成度を計測。  
確実に専門的能力を身につけられるように導きます。



学生と教員が目標を共有し、  
成長を実感できる学びに。

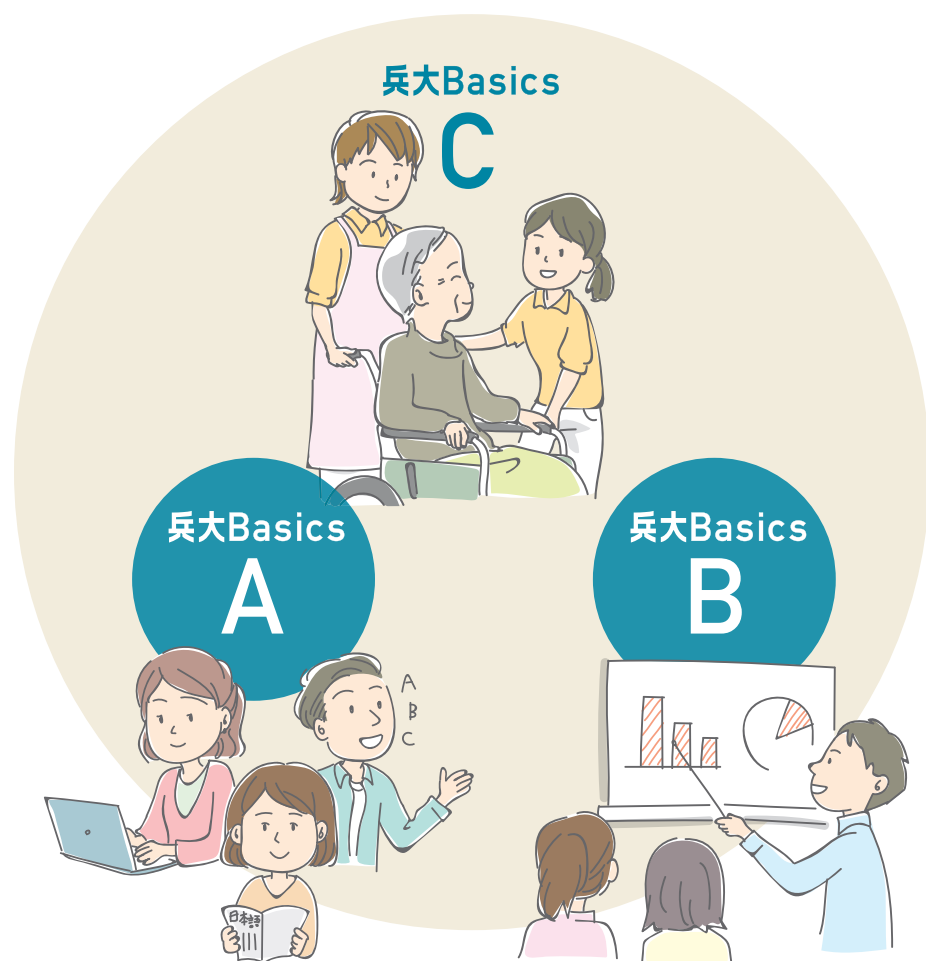
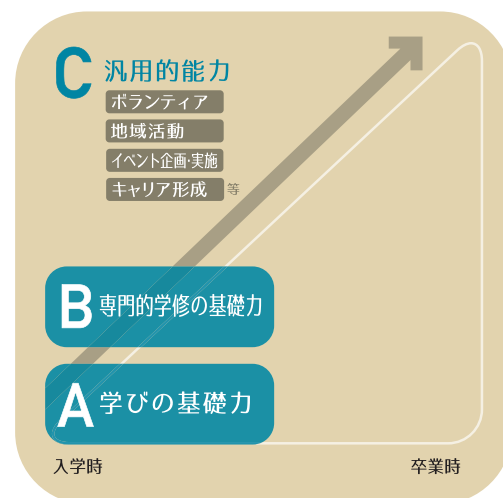


# ベーシックス 兵大BasicsABC

教養の素地をつくる学びの基礎から専門的学修の基礎、さらに自ら深く学び、社会に出てから活躍できる能力を身につけるのが「兵大BasicsABC」です。

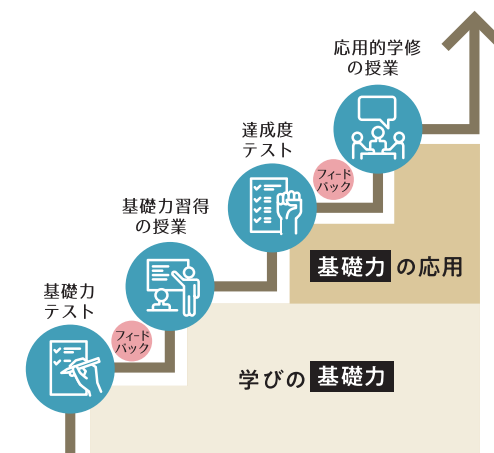
3つの学びの基礎で  
学生が本来持っている  
意欲と力を引き出します。

大学で高めるべき力を、「学びの基礎力(Academic Literacy)」、「専門的学修の基礎力(Building a Foundation)」、「汎用的能力(Core Competencies)」の3つに分類し、それぞれの力を着実に伸ばせるようにプログラムを組んでいます。これらの3つがバランス良く伸びることで、社会で必要とされ、どんな場面でも活躍できる人材へと成長します。



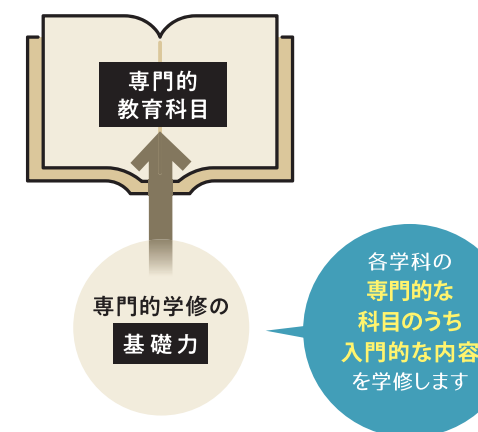
## ベーシックス 兵大Basics A [学びの基礎力]

学びの基礎力の対象となる科目は、「日本語」「コンピュータ演習」「英語」の3つです。入学時に基礎力テストを実施し、各学生が持っている知識やスキルなどを把握。それをもとに15週ごとに設計された授業と達成度テストで基礎力を伸ばし、大学の学びの土台をつくります。そして、さらに応用的学修を積み上げることで、基礎力を確かなものにしていきます。



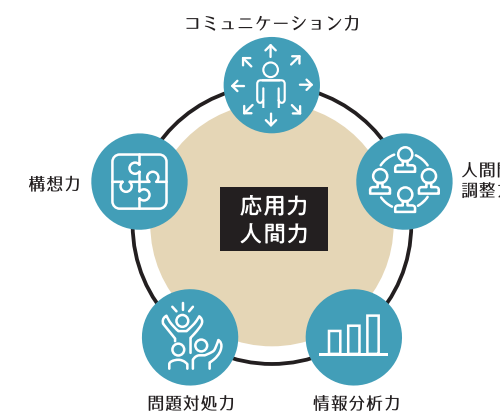
## ベーシックス 兵大Basics B [専門的学修の基礎力]

1年次から共通教育科目と並行して、専門的学修の基礎科目群を設けています。助走期間ともいえるこの学びを通して、2～3年次からの専門教育科目に臨むための基礎力をしっかりと身につけることができます。なぜ学ぶのかという意識や将来の目標も明確に定められ、学修の質そのものが高まります。



## ベーシックス 兵大Basics C [汎用的能力]

4年間を通して、ボランティアや地域活動、イベントの企画・実施、キャリア形成など、多彩な活動を行うプログラムがあります。これらの経験が、コミュニケーション力(傾聴力・発信力)、人間関係調整力(チームワーク・リーダーシップ)、情報分析力(論理的思考力、批判的思考力)、問題対処力(問題発見力、問題解決力)、構想力(計画力、評価力)といった社会で活躍するために欠かせない力を育みます。

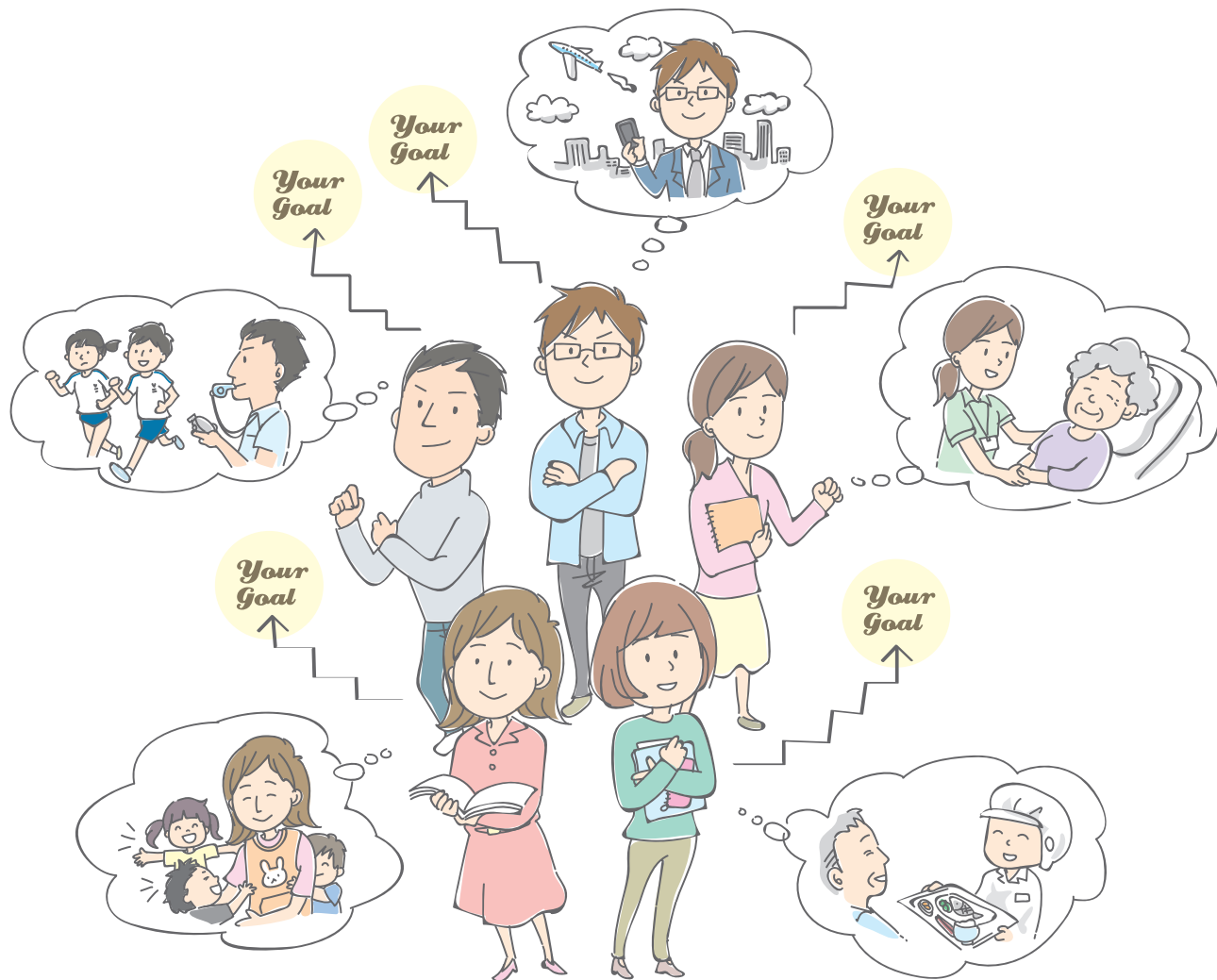
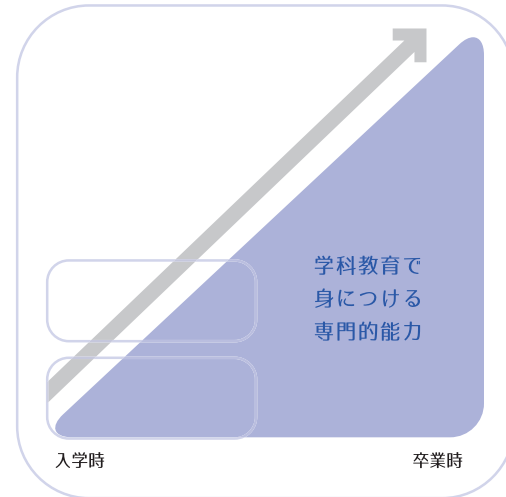


# 兵大プロフェッショナルカ

本学では、自らのキャリアを主体的に切り拓く専門職業人を育てています。  
その特徴的な取り組みの一つが「兵大プロフェッショナルカ」です。

専門職業人に必要な  
思考力と実践力を  
チャレンジしながら高めます。

学科教育で身につけるべき専門的能力の目標を段階的に設定しています。これにより、現在学んでいることが、次にどのような学びにつながるのか、理解できるようになります。また到達度を定期的に計測することで、学修意欲が高まり、自主的に学ぶ姿勢が養われます。



## 各学科で目指すプロフェッショナルカ

### 現代ビジネス学部 現代ビジネス学科



グローバルな目線を持ち、  
地域のビジネスリーダーとして活躍できる力

- PL-1 ビジネスコミュニケーション力
- PL-2 ビジネス思考力
- PL-3 地域創生力

### 健康科学部 栄養マネジメント学科



管理栄養士など、栄養の専門家として人々の  
健康づくりに貢献できる力

- PL-1 栄養管理ができる力
- PL-2 知識・技術を更新する力
- PL-3 他者と協調する力

### 健康科学部 健康システム学科



健康づくりやスポーツを通じて  
生活の質を向上させる力

- PL-1 健康社会の推進に取り組む力
- PL-2 健康科学の発展に貢献する力
- PL-3 健康推進を実践する力

### 看護学部 看護学科



豊かな心と確かな知識、技術を備えた  
看護のスペシャリストの力

- PL-1 科学的根拠に基づき、専門性を発揮する力
- PL-2 命の尊厳と人間尊重を学び、行動する力
- PL-3 多様な価値観を理解し、協調する力

### 生涯福祉学部 社会福祉学科



医療と福祉に関わる知識を持った  
専門職としての力

- PL-1 対人関係力
- PL-2 課題解析力
- PL-3 課題解決力

### 生涯福祉学部 こども福祉学科



地域や家庭を支援できる教育と保育の  
エキスパートとしての力

- PL-1 保育に関する専門的知識と技術を獲得する力
- PL-2 保育に関する専門的知識と技術を応用する力
- PL-3 こどもの「個」を尊重した保育を多様な人と協力して行う力

### 短期大学部 保育科第一部・保育科第三部



豊かな人間性と専門性を兼ね備えた  
質の高い保育者の力

- PL-1 人と共に生きる力
- PL-2 自ら考えて解決する力
- PL-3 保育の専門性を高める力

※PL(Professional Literacy)・・・(本学で学ぶ)各専門分野の知識や技術を体系的に理解するとともに、自分の言葉で表現したり判断したりしながら、それらを活用する能力

# 地域がキャンパス～地域の中で広がる学びの"和"～

兵庫大学は地域と共にあることを大切にしています。兵大BasicsABCと兵大プロフェッショナル力は、教室だけでなく社会の中で実践的に身につけることができます。さらに、学生一人ひとりの専門的能力に磨きをかけることが可能になります。兵庫大学には学びの"和"を広げながら「ありがとうのプロフェッショナル」をめざす機会が用意されています。



**地域への視点を"実践"で養うてらこやプロジェクト**  
事業企画、財務などビジネスの基本要素を学ぶ「地域総がかりの教育」を目的としたプロジェクト型学習を行っています。



**子どもの食環境向上を目指した料理教室 もくもくクラス**  
孤食や栄養の偏りといった食の課題解決を目指し、調理講習会を開催しています。



**西日本豪雨の被災地で災害ボランティア 災害ボランティア活動**  
被災地での聞き取り調査で必要な支援を把握し、実際にボランティア活動を行いました。



**在学中に企業などで職業体験 インターンシップ**  
中・長期の職業体験から、自己理解、職業理解を深めます。



**地域と取り組む介護予防 ロコモティブ シンドローム予防**  
運動指導、体力測定、口腔ケアの指導や、トレッキングなどを企画し、開催します。



**地域の方の"なごめる"場所づくり キャンパスカフェなごみ**  
高齢者が集まって和める場所を提供し、認知症予防につなげる取り組みを実施しています。

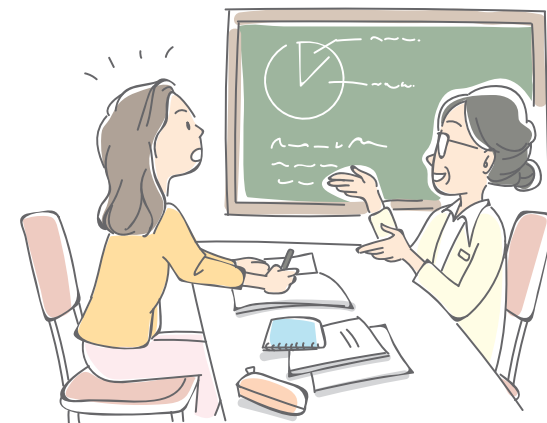
**専門分野の異なる学生が学び合う 多職種連携教育**  
地域社会における連携と協働を全学科で実践的に学びます。



**フィンランドでの先進的な幼児教育を学ぶ フィンランド研修**  
現地の園児との交流や保育現場の視察などを通し、広い視野を獲得します。

## 教員が学生一人ひとりに向かい合う学修環境

教員によるチューター制度などを通じ、学生と教員がしっかりと向き合える学修環境が整っています。徹底した少人数教育は、教員と学生の距離を縮め、マンモス大学では実現しにくい質の高い教育を実現します。各種試験対策はもちろん、精神面から、生活面の不安まで、経験豊富で専門的知識を持った教員がサポートしています。また、1年次から国家試験、各種採用試験、公務員試験対策を組み込み、4年次では必要に応じて、習熟度に合わせて個別指導を行うなど柔軟に対応し、学生が安心して学べる環境を提供します。



## 免許・資格取得者数(2015年～2019年3月卒業生累計数)

国家資格取得					
管理栄養士	看護師	保健師	社会福祉士	精神保健福祉士	
183名	442名	109名	17名	9名	
資格・免許					
栄養士	フードスペシャリスト	食品衛生管理者・食品衛生監視員	栄養教諭一種	中学校教諭一種(保健体育)	高等学校教諭一種(保健体育)
300名	142名	306名	18名	55名	55名
中学校教諭一種(保健)	高等学校教諭一種(保健)	養護教諭一種	健康運動指導士・健康運動実践指導者	高等学校教諭一種(福祉)	認定心理士資格
33名	33名	111名	25名	2名	9名
幼稚園教諭一種	幼稚園教諭二種	保育士	子ども音楽療育士	児童厚生一級指導員	
67名	448名	920名	51名	7名	